

# 12Jのビッグサイズを覆う リアフェンダー加工の匠のテク！

ワークスフェンダー装着や大胆なフェンダー加工が主流の中、純正ボディラインをあえて保った加工により、リアに12Jサイズをプチ込むチャージャー。見た目以上に芸は細かい！

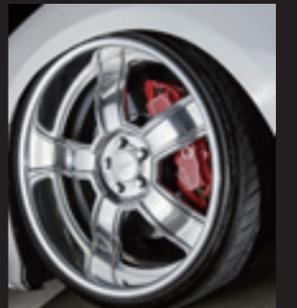
約2cmのワイド幅で  
ビッグサイズをイン！

ベースとなるこの11年型チャージャーは、岡山県のエクスカースが製作したカスタムモデルとして以前紹介したモデル。代表的な4枚のPGウイングこそ引き継ぐが、見た目は大幅にリニューアルされた。

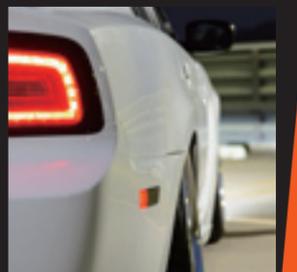
ホワイトボディにルーフやミラーをブラックペイントしていたボディには、リアルカーボンボンネットが加わり、ワンポイントだったフラックを大きく主張。これだけでも大きなイメチェンとなるが、今回の一番のポイントは、同ショップが代理店を務めるレースラインのビレットホイール。この22x12Jというキングサイズをリアにインストールしているところ。フツこのサイズを履くためには、フェンダーのワイド化が必須。しかしこのボディは純正ボディ。がしかし、実はリアフェンダーは2cmのワイド化がされている。フェンダーを切り取り鉄板やパテで成形し、あえて純正ラインに沿ったカタチに仕上げたのだ。この微妙な膨らみをひと目で分かる人は少ない。こうした分りづらい部分に大きなこだわりを持ち、あえて主張せず純正風にサラリとインストール。このなんともにくい演出が大好物なのがエクスカースだ。

ショップの歴史こそ浅いものの、カスタム業界ではすでに注目の存在となっているエクスカース。新しいスタイルを求めるならば、是非検討したいショップだ。

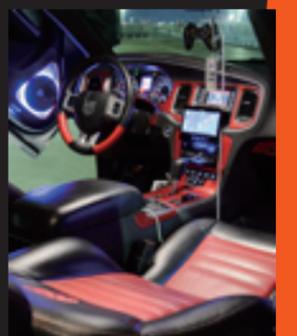
エアサスにPGラグジュアリーダンパーを組み合わせる。ラッピングのカーボンが主流となっているが、このチャージャーには男のリアルカーボンを取り入れる。質感の美しさはバツグンに高い。



エクスカースが代理店を務めるレースラインのビレットホイール22インチを装着する。



リアホイールは22x12J。このサイズをセットするため、フェンダーは鉄板とパテによる成形で2cmワイド加工がされている。純正バンパーラインに合わせるなど、あくまでも純正テイストに見せるのがポイントなのだ。



インテリアは以前同様にブラック&レッドのカラーでまとめられている。

Custom  
of the  
CHARGER



2011y Dodge Charger

EXCARS

所在地：岡山県加賀郡吉備中央町上加茂84-1  
電話：0867-34-1020  
<http://excars-st.com>